

「循環バス」は、白河駅を始発終着とする路線で、新白河駅先回り
と南湖公園先回りの2つの系統があります。循環バスは、平日のみ運
行していますが、2月11日は、「白河だるま市」に合わせて臨時運行し
ますので、ぜひバスを利用して、お出掛けください。

なお、詳しい情報は、市のホームページでご覧いただけます。



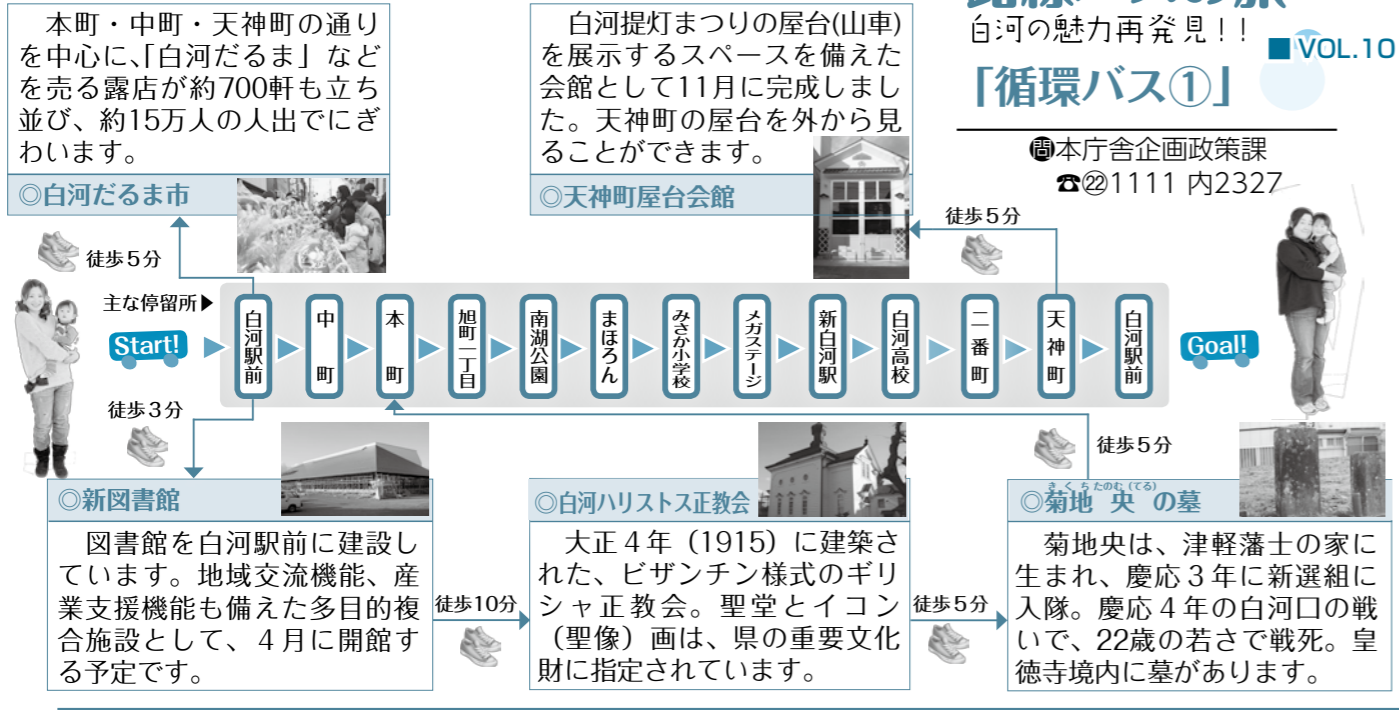
路線バスの旅

白河の魅力再発見!!

「循環バス①」

VOL.10

本庁舎企画政策課
☎1111 内2327



本町・中町・天神町の通り
を中心に、「白河だるま」など
を売る露店が約700軒も立ち
並び、約15万人の人出でにぎ
わいます。

◎白河だるま市

徒歩5分
Start!

徒歩3分

◎新図書館

図書館を白河駅前に建設し
ています。地域交流機能、産
業支援機能も備えた多目的複
合施設として、4月に開館す
る予定です。

白河提灯まつりの屋台(山車)
を展示するスペースを備えた
会館として11月に完成しまし
た。天神町の屋台を外から見
ることができます。

◎天神町屋台会館

徒歩5分

◎白河ハリストス正教会

大正4年(1915)に建築さ
れた、ビザンチン様式のギリ
シャ正教会。聖堂とイコン
(聖像)画は、県の重要文化
財に指定されています。

◎菊地 央の墓

菊地央は、津軽藩士の家に
生まれ、慶応3年に新選組に
入隊。慶応4年の白河口の戦
いで、22歳の若さで戦死。皇
徳寺境内に墓があります。



住宅エコポイントをご存知ですか

■住宅エコポイント

地球温暖化防止と経済の活
性化を目的として国が実施し
ているもので、「エコ住宅の新
築」や「エコリフォーム」を
実施した方に対してポイント
が発行され、商品との交換や
追加工事ができる制度です。

<ポイントの発行対象>

- エコ住宅の新築：省エネ法のトップランナー基準
(省エネ基準を満たす外壁、窓等を有する住宅で平
成20年度における一般的な住宅の10%程度のエネ
ルギー削減が可能なもの)相当住宅及び平成11年
度の省エネ基準を満たす木造住宅
- エコリフォーム：窓、外壁、屋根、天井、床の断熱
改修工事及びこれらと併せて行うバリアフリー改修
や太陽熱利用システムなどの住宅設備工事
- 対象期間 平成21年12月8日～平成23年12月31

日(始期は工事内容によって異なります)

■発行ポイントと交換対象

エコ住宅の新築は1戸あたり30万ポイント(太陽熱
利用システムを設置した場合は32万ポイント)、エコ
リフォームは工事の内容に応じて2千~10万、1戸あ
たり30万ポイントを上限に発行されます。
ポイントは省エネ商品、地域特産品、商品券など様々
な商品と交換できるほか、1ポイント1円換算でエコ
リフォームなどの追加工事に充てることができます。

■申請方法

工事の終了後、申請期限までに所定の申請書に必要
書類を添付して申請します(施工業者による代理申請
も可能です)。

- 申請期限 エコ住宅の新築 平成24年6月30日まで
エコリフォーム 平成24年3月31日まで

※詳細は住宅エコポイント事務局(☎0570-064-717)
や住宅メーカー、施工業者にお問い合わせください。

本庁舎生活環境課 ☎1111 内2167

いきいき ふくしま うつくしまコミュニティ100選

県では、地域コミュニティ活動への理解と参加の促進を目的に、県内各地で自分たちの住む地域のため、自主
的にいきいきと取り組む住民団体を「いきいき ふくしま うつくしまコミュニティ100選」として登録し、活
動事例を紹介しています。

県内では、88団体の登録(平成22年12月1日現在)があり、本市では7団体が登録されています。昨年度に
1団体、「特定非営利活動法人カルチャーネットワーク(安田好伸理事長)」が登録されており、今回は、今年度新
たに登録された6団体を紹介します。

本庁舎企画政策課 ☎1111 内2328

特定非営利活動法人 しらかわ市民活動支援会

代表 和知 延理事長
設立 平成14年10月



ボランティア・福祉・医療などの
市民に役立つ活動の支援をしているNPO法人です。ボラ
ンティア養成講座の開催、ボランティアのコーディネート、
「おひさまひろば」での子育ての相談・親同士の交流など
の支援、しらかわ救急情報センターの運営、非営利団体へ
の連絡・援助、在宅あんしんカードの普及啓発など、様々
な市民活動の支援を通して、地域の暮らしを支える活動を
しています。

ツーリズムガイド白河

代表 渡部 武会長
設立 平成15年4月



白河小峰城、南湖公園、白河の関、
市内の名勝・旧跡等をおもてなしの気持ちでガイドするボ
ランティア団体です。小学生から高齢者まで幅広い年齢層
を対象に、ガイドの時間も30分から1日コースまで、ニー
ズに応じて分かりやすく説明しており、ガイドを希望する
方は増加しています。深みのあるガイドは観光客だけでな
く、一般市民にとっても、地域を見直す良い機会となっ
ています。

新赤坂自治会

代表 斉郷 隆会長
設立 平成2年2月



旧大信村の宅地分譲により誕生し
た自治会です。互いに知り合うことを目的に様々なイベ
ントを実施しています。中でも、「手づくり納涼祭」では、住
民自らが、赤坂首頭や赤坂・青山はやしの制作、子ども太鼓、
山車の引き回し、屋台の出店等に取り組むことで、地域
の方々の交流を促進しています。また、親同士が協力してま
ちづくりをしている姿は、子どもの健全育成にも良い影響
を与えています。

金屋町町内会

代表 阿部治郎会長
設立 昭和43年4月



谷津田川せせらぎ通りを会場に開
催されているイベント「谷津田川から創めよう 心のふれ
あい」には、地域の子どもから高齢者までが参加し、今では、
地域を代表する行事となっています。企画から実施までの
すべてを町内会会員の手作りでっており、会員の間には
強い一体感が形成されています。5月には、「金屋町谷津田
川せせらぎ通り景観協定」を締結し、市都市景観条例に基
づく認定を受けました。

大竹少年少女火防団

代表 藤田小一幹事長
設立 昭和10年4月



昭和8年の東大竹地区の大火災を
機に発足した防災組織で、現在は小野田小4から6年生に
より組織しています。毎週金曜日に実施する呼び掛け巡回
や校舎の防火施設点検のほか、市消防団が実施する秋季・
春季火災想定訓練にも参加し、東小野田地区の啓発活動
を行っています。団員は、この活動を通して、予防消火の大
切さや消防団などのボランティア活動の意義、そして地域
での人と人が協力し助け合うことの大切さを学んでいます。

本町復興会

代表 渋谷捷成
設立 平成15年4月



城下町白河「おひな様めぐり」や
「端午のまつり」等のイベントの実施、高校生のチャレ
ンジショップの開催、他地域との交流事業や物産展等を通
して、町内の一体感とにぎわいを作り出しています。これら
のイベントは、町内住民のみならず他地域の方も、市中心
部の魅力を再確認し、郷土愛を感じるきっかけとなってい
ます。8月には、地域活性化のための功績が認められ、県
民運動知事感謝状を受賞しました。